



地域と共に作り上げた 「かなさし発見ポイントウォーク」



「かなさし発見ポイントウォーク」が、11月26日（水）に開催されました。この行事も、今年度で6年目を迎えました。今年度は、1学期から5・6年生が学校運営協議会の委員の皆様とともに企画を進めてきました。子供たちは、これまでの「かなさし発見ポイントウォーク」を振り返り、「もっと地域の人とふれあう時間がほしい」「今まで学んだことを生かし、自分たちが下級生に金指の地域について説明したい」と考えました。この思いを実現させたのが、今年の「かなさし発見ポイントウォーク」です。

実相寺で座禅体験、金指に伝わる民話の読み聞かせ

＜当日の様子＞



ミセキヤでの交流

6年生が野原神社や道標を紹介



コミセンで、地域の方や園児と交流 ～遊ぶ内容は4・5年生が考えました～



体育館でのワークショップ ～完成した作品は4m×3mの巨大な絵～



閉会式では、地域の方から各グループの良かった点を伝えてもらいました



今回の「かなさし発見ポイントウォーク」には42名の地域の方々に御参加いただきました。体育館で行われたワークショップの中では、金指のいいところを一人ひとりが書き出しました。「人がやさしい」「地域の方が協力してくれる」と書いた子供たちが多く見られました。これは、多くの地域の方々が子供たちの「やりたい!」という気持ちを温かく支えてくださっていることが、子供たちにもしっかりと伝わっている証拠だと思います。

今年の「かなさし発見ポイントウォーク」も大成功に終わりました。御協力くださった地域の皆様、本当にありがとうございました。